

CADSUPER 設定情報ユーティリティ 利用手引書

目次

1. はじめに	3
1-1. 設定情報ユーティリティの機能	3
1-2. 動作環境	3
2. 環境バックアップ	4
2-1. 処理イメージ	4
2-2. CADSUPER の設定情報をバックアップする手順について	5
2-3. 動作条件 及び 注意事項.....	8
3. 環境リストア	9
3-1. 処理イメージ	9
3-2. CADSUPER の設定情報をリストアする手順について	10
3-3. 動作条件 及び 注意事項.....	13
4. 旧環境の取り込み	14
4-1. 旧環境の取り込み機能の流れ	14
5. 環境初期化	15
5-1. 機能の利用について.....	15
5-2. 動作条件 及び 注意事項.....	15
6. 図面バックアップファイル削除	16
6-1. 図面バックアップファイル削除機能の流れ	16
6-2. 動作条件 及び 注意事項.....	20

1. はじめに

CADSUPER が不慮の事故などによって再セットアップをおこなった場合、使いやすいようにカスタマイズした各種設定が失われてしまい、元の状態に戻すためにはかなりの作業が生じます。また、旧バージョンの CADSUPER と並列でインストールした場合、使い慣れている各種設定を新バージョンでも同一の設定をしようとすると、その作業だけでかなりの時間がかかります。

本プログラムは、それらの作業を軽減するツールとして使用することができます。「設定情報ユーティリティ」を使うことにより、CADSUPER が不慮の事故などによって再セットアップをおこなった場合の各種設定を復元する時や旧バージョンの CADSUPER の各種設定を新バージョンの CADSUPER に移行する時に短時間におこなうことが容易になります。

1-1. 設定情報ユーティリティの機能

設定情報ユーティリティでは、以下の機能を提供します。

・環境バックアップ

実行された時点での CADSUPER の設定情報を保存します。

・環境リストア

バックアップされた CADSUPER の設定情報を復元します。

・旧バージョンの環境の取り込み

新しいバージョンの CADSUPER を旧バージョンがインストールされているコンピュータに新規インストールした場合に、旧バージョンと同じ設定環境で新バージョンを使用できるようにします。

・環境初期化

CADSUPER 個人利用環境を初期化します。

 CADSUPER の設定情報とは、システムローカル設定やプロッタ出力設定などの各種設定が保存されたファイルを指します。

・図面バックアップファイル削除

不要になった図面バックアップファイルを削除します。

1-2. 動作環境

CADSUPER が動作する環境

ただし、CADSUPER 関連機能が動作していない状態である必要があります。

2. 環境バックアップ

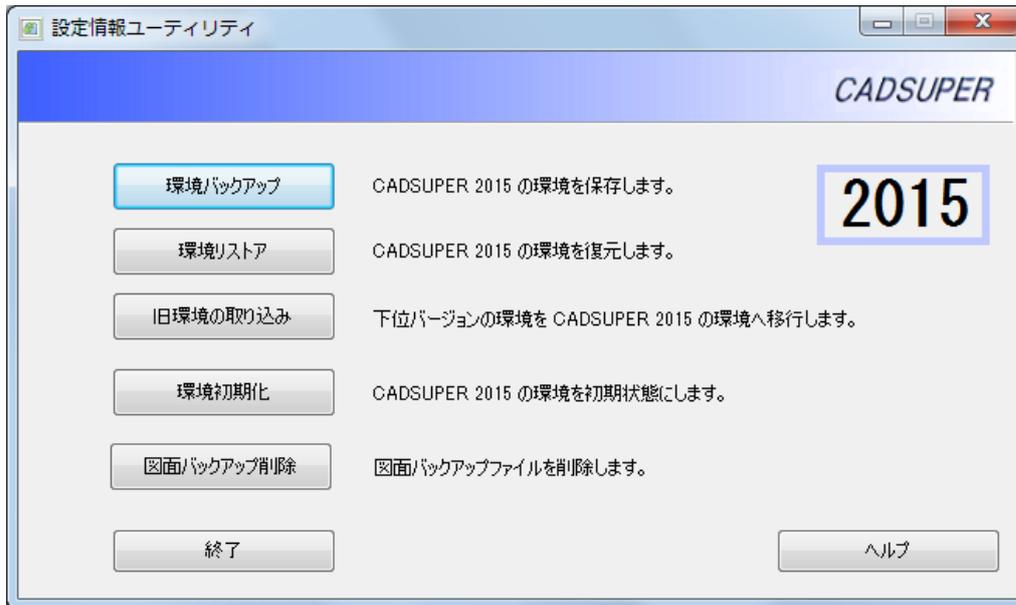
環境バックアップ機能を使用した運用イメージと、環境バックアップの操作手順の説明です。

2-1. 処理イメージ

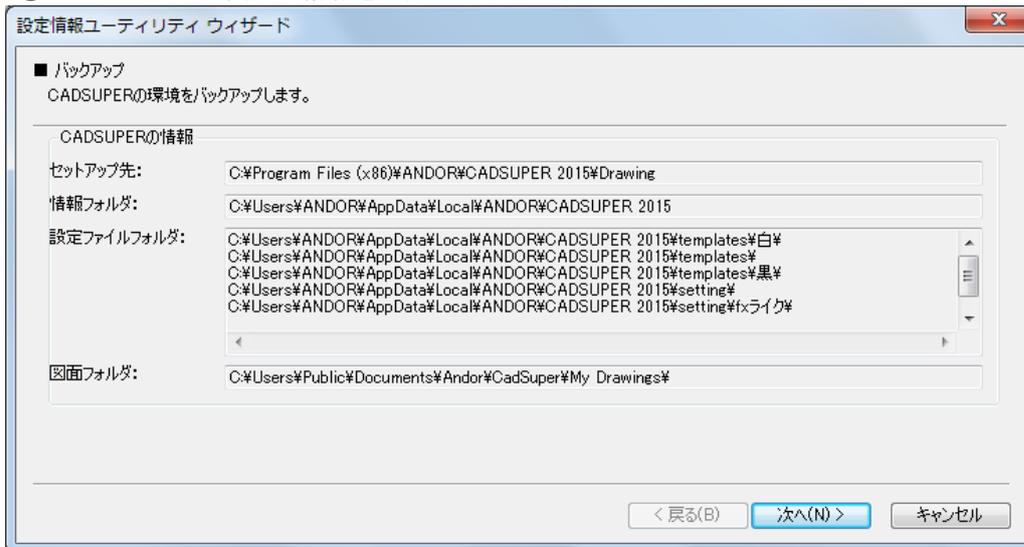


2-2. CADSUPER の設定情報をバックアップする手順について

- ① CADSUPER 設定情報ユーティリティを起動します。



- ② 【環境バックアップ】ボタンを押します。
 ③ CADSUPER に関する情報を確認する画面が表示されます。

**セットアップ先**

CADSUPER がセットアップしているフォルダを表示します。

情報フォルダ

環境バックアップを行うユーザ利用環境フォルダを表示します。

設定ファイルフォルダ

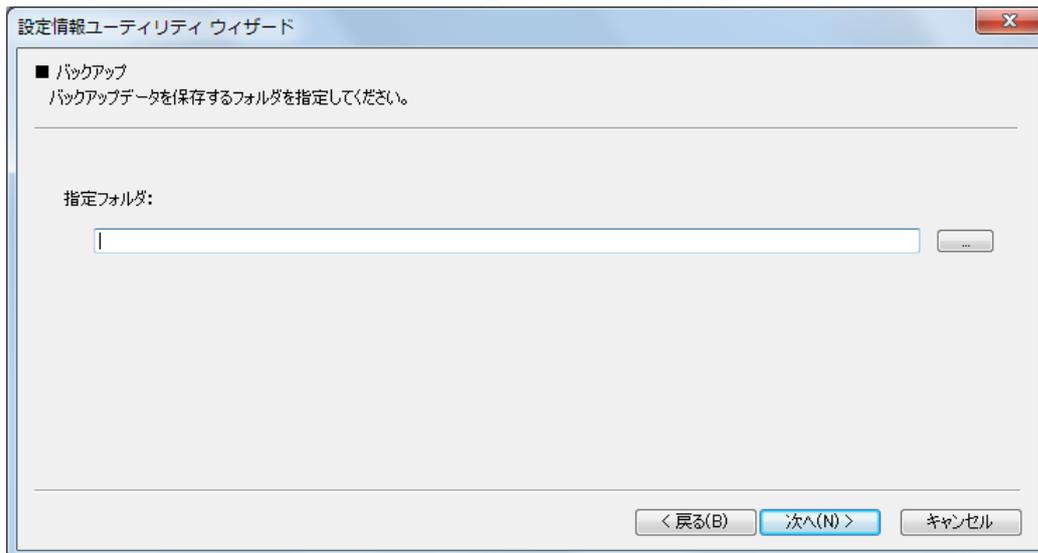
CADSUPER の設定フォルダが存在する場所の一覧を表示します。

図面フォルダ

CADSUPER の図面フォルダが存在する場所を表示します。

- ④ 【次へ】ボタンを押します。

- ⑤ 環境バックアップするためのフォルダを選択する画面が表示されます。

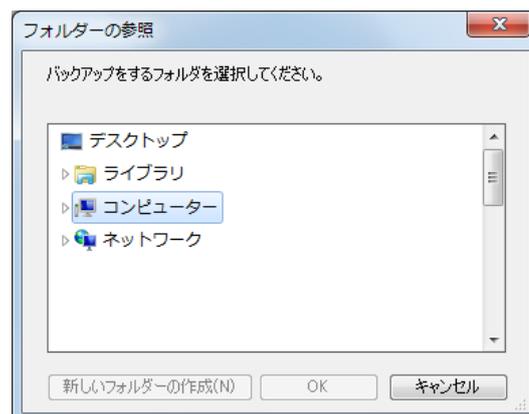


指定フォルダ

バックアップするためのフォルダの指定と確認をすることができます。

「...」ボタン

「フォルダの参照」ダイアログからフォルダを指定することができます。



- ⑥ 環境バックアップするためのフォルダを選択します。

 環境バックアップするためのフォルダは、読み取り専用でないフォルダまたはアクセス権限があるフォルダを選択してください。

- ⑦ 【次へ】ボタンを押します。

 環境バックアップ先フォルダに『西暦_月_日_時刻(時, 分, 秒)』のフォルダが自動生成し、そのフォルダに対してバックアップをします。
フォルダが自動生成することによりバックアップ先に別のファイルが存在していたとしても環境バックアップファイルが簡単に見分けることができます。

例:

時刻 ... 2015/1/7 15 時 3 分 30 秒

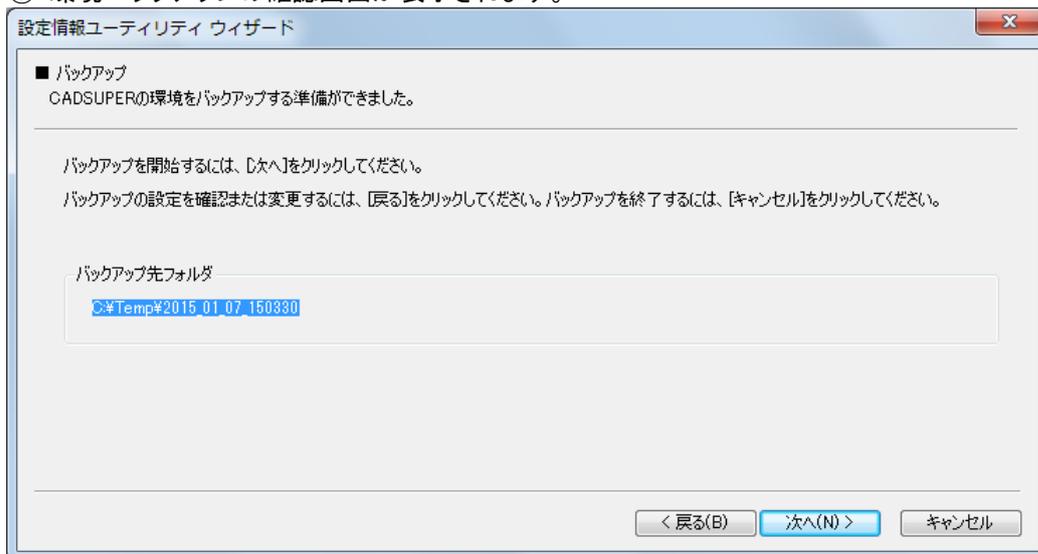
セットアップ先 ... C:%temp

上記の条件のときに環境バックアップを行った場合

C:%temp ¥2015_01_07_150330

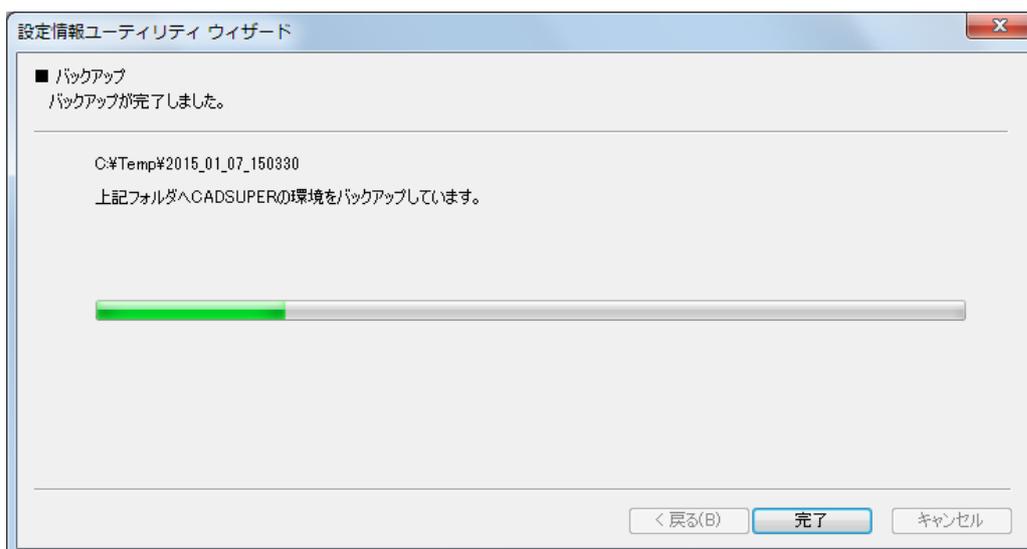
というフォルダに環境バックアップします。

⑧ 環境バックアップの確認画面が表示されます。



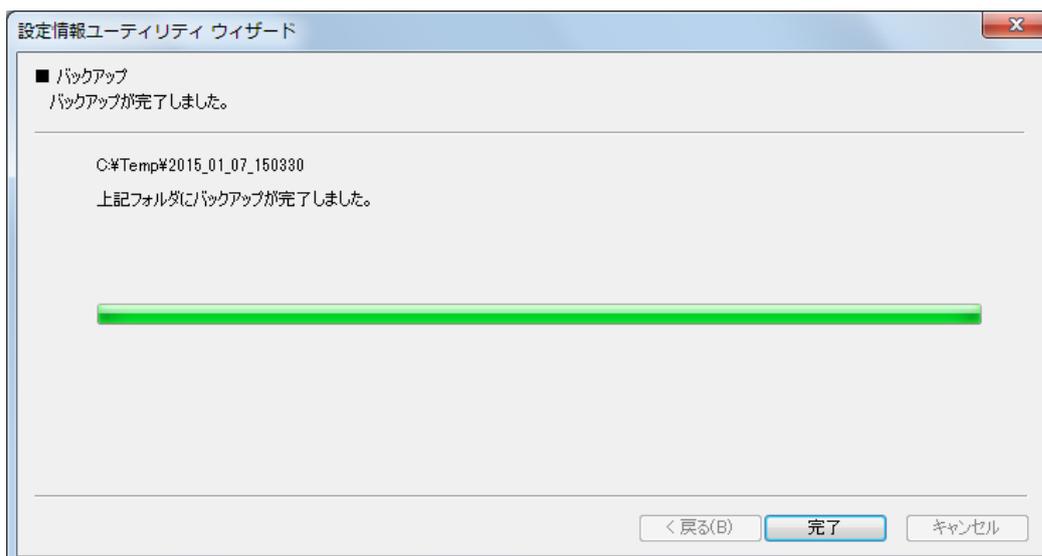
⑨ 【次へ】ボタンを押します。

⑩ 環境バックアップが開始されます。



⚠ 環境バックアップ中に CADSUPER を起動すると、正しくバックアップがおこなわれない場合があります。

- ⑪ 環境バックアップ完了後、完了メッセージが表示されます。



- ⑫ 【完了】ボタンを押し、環境バックアップウィザードを閉じます。

💬 バックアップ完了後、自動生成されたフォルダの名前を任意の名前に変更することも可能です。ただし、自動生成されたフォルダ以下のファイル及びフォルダの名前は変更することができません。

例：



2-3. 動作条件 及び 注意事項

- ・ CADSUPER が動作中の場合、一度 CADSUPER を終了してから環境バックアップをしてください。
- ・ 環境バックアップするためのフォルダは、読み取り専用でないフォルダまたはアクセス権限があるフォルダを選択してください。
- ・ バックアップ中に CADSUPER を起動しないでください。正しくバックアップがおこなわれない場合があります。

3. 環境リストア

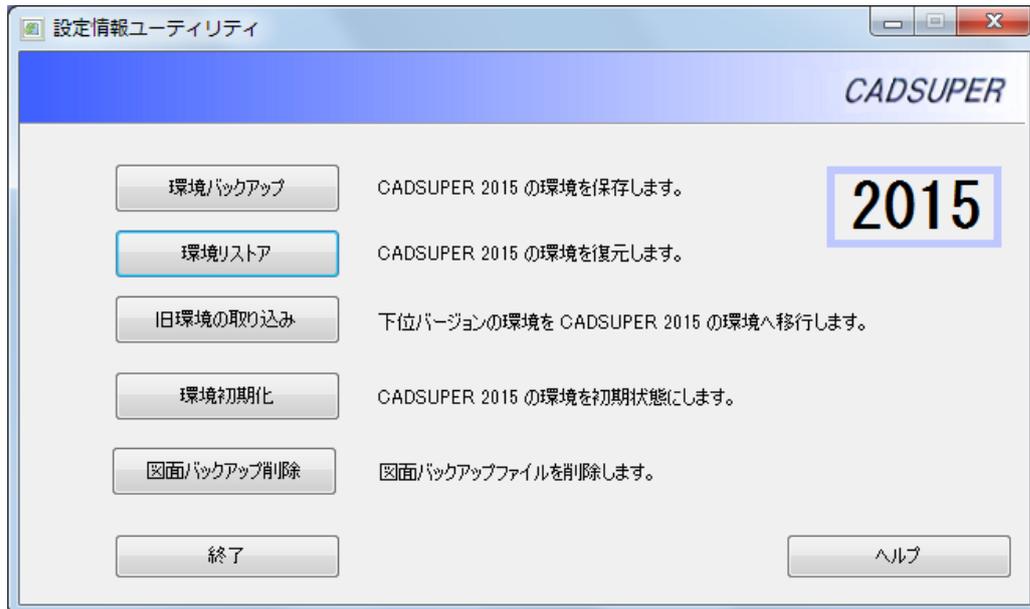
環境リストア機能を使用した運用イメージと、環境リストアの操作手順の説明です。

3-1. 処理イメージ

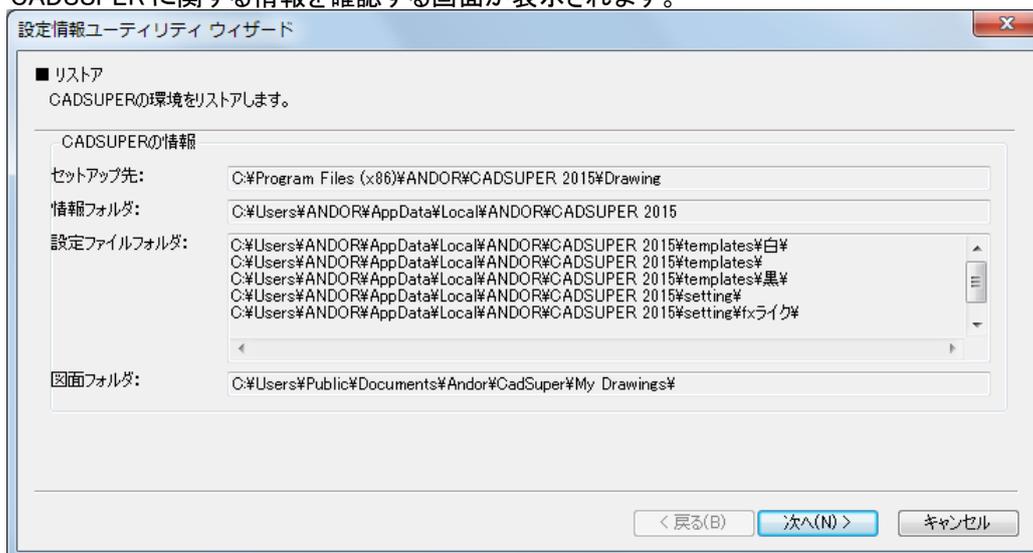


3-2. CADSUPER の設定情報をリストアする手順について

- ① CADSUPER 設定情報ユーティリティを起動します。



- ② 【環境リストア】ボタンを押します。
 ③ CADSUPER に関する情報を確認する画面が表示されます。

**セットアップ先**

CADSUPER がセットアップしているフォルダを表示します。

情報フォルダ

環境リストアを行うユーザ利用環境フォルダを表示します。

設定ファイルフォルダ

CADSUPER の設定フォルダが存在する場所の一覧を表示します。

図面フォルダ

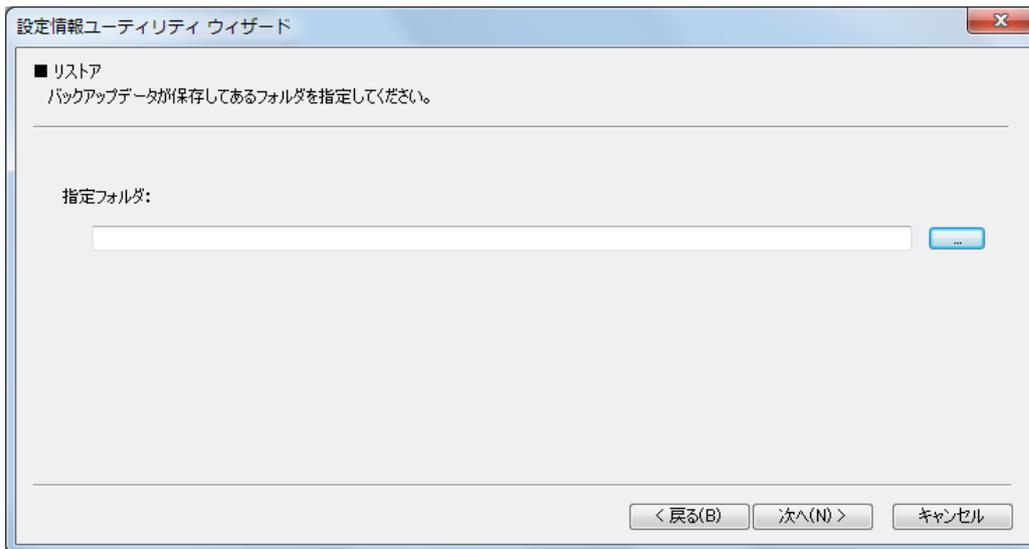
CADSUPER の図面フォルダが存在する場所を表示します。

Administrator 権限がない場合、アイコン、コマンドマクロファイル等はリストアしません。

詳細については、『3-3. 動作条件及び注意事項』をご覧ください。

- ④ 【次へ】ボタンを押します。

- ⑤ 環境リストアするためのフォルダを選択する画面が表示されます。

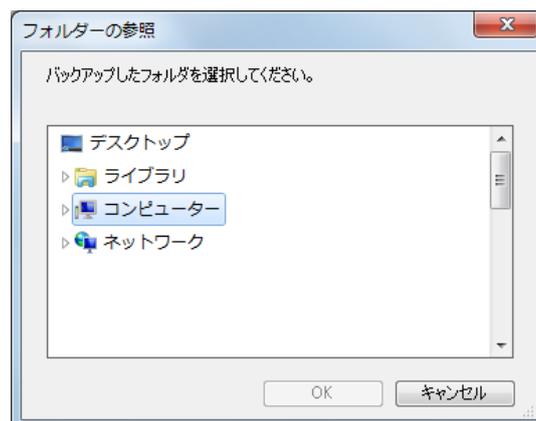


指定フォルダ

リストアするためのフォルダの指定と確認をすることができます。

「...」ボタン

「フォルダの参照」ダイアログからフォルダを指定することができます。

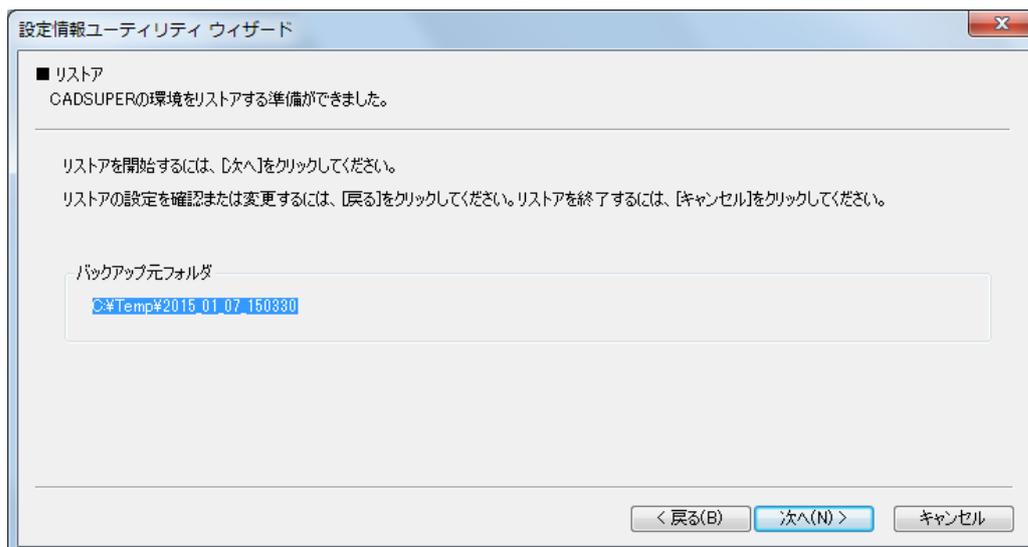


- ⑥ バックアップしたフォルダを選択します。

⚠ 現在セットアップをしている CADSUPER のバージョンより上位のバージョンでバックアップした設定情報のフォルダを指定することはできません。

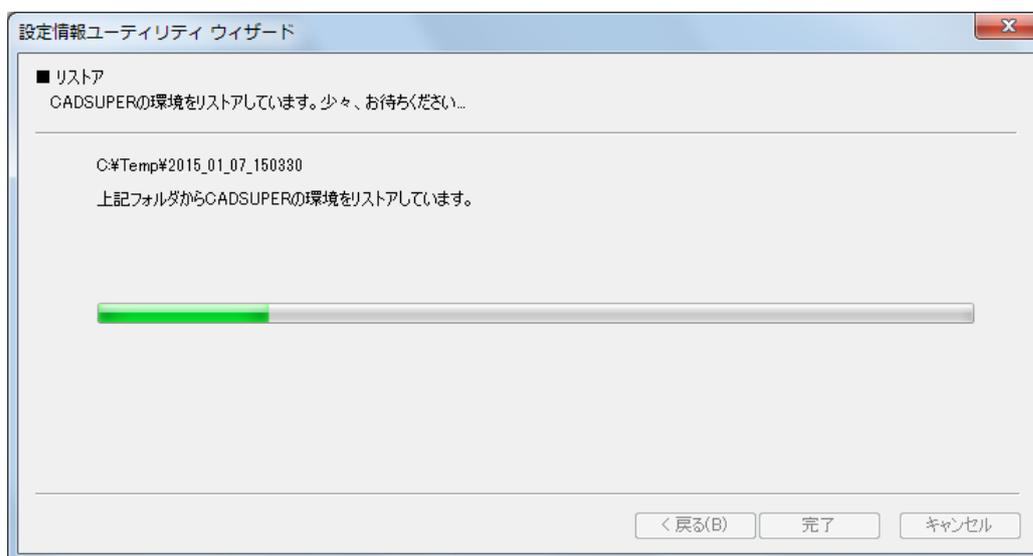
- ⑦ 【次へ】ボタンを押します。

⑧ 環境リストアの確認画面が表示されます。



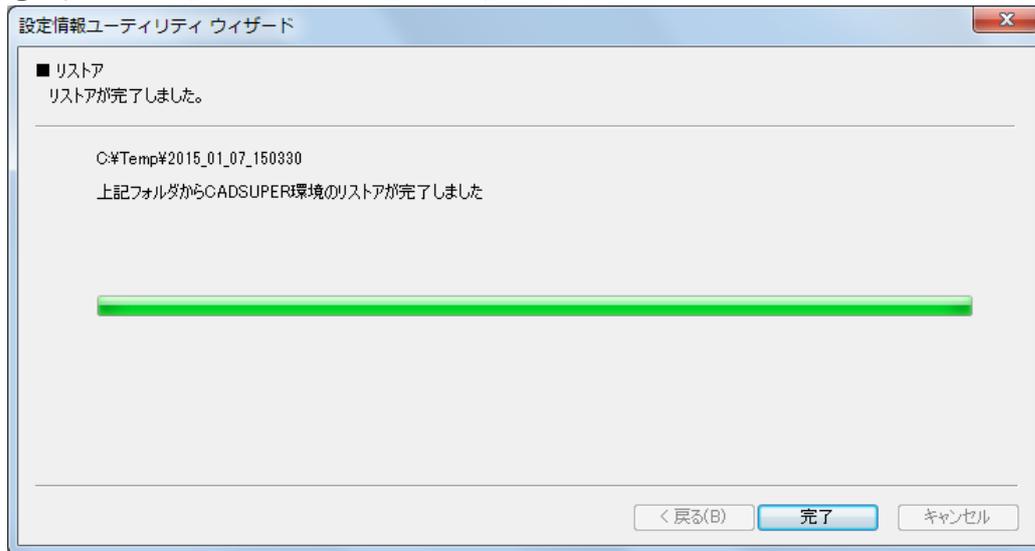
⑨ 【次へ】ボタンを押します。

⑩ 環境リストアが開始されます。



⚠ 環境リストア中に CADSUPER を起動すると、正しくリストアが行われません。

⑪ 環境リストア完了後、完了メッセージが表示されます。



⑫ 【完了】ボタンを押し、環境リストアウィザードを閉じます。

3-3. 動作条件 及び 注意事項

- ・ Administrator 権限がない場合、アイコン、マクロコマンドファイル、図面フォルダリンクは環境リストアしません。また、バックアップ時、ユーザ利用環境フォルダ内になかったユーザテンプレート、図面テンプレート、部品用情報ファイル、マップ定義ファイルも環境リストアしません。
- ・ CADSUPER が動作中の場合、一度 CADSUPER を終了してから環境リストアをしてください。
- ・ 環境リストアするためのフォルダは、読み取り専用でないフォルダまたはアクセス権限があるフォルダを選択してください。
- ・ 環境リストア中に CADSUPER を起動しないでください。正しくリストアがおこなわれない場合があります。
- ・ 現在セットアップされている CADSUPER よりも上位バージョンで環境バックアップされた設定情報を元にリストアすることができません。必ず、下位バージョンまたは同一バージョンで環境バックアップした設定情報で環境リストアをおこなってください。
- ・ CADSUPER FX II Version4.0 よりも前のバージョンで環境バックアップしたレジスト情報はリストアされません。

4. 旧環境の取り込み

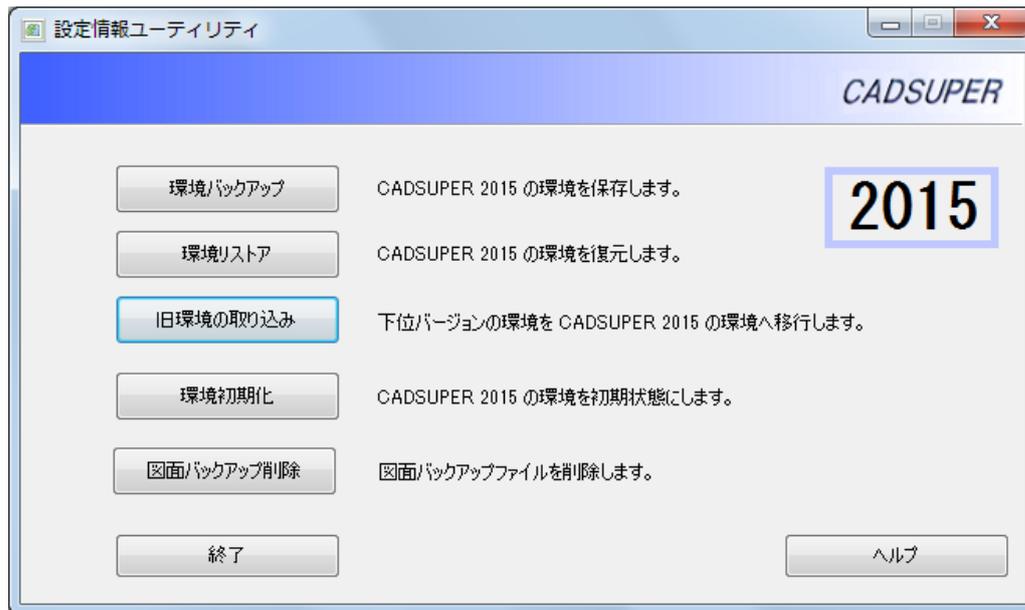
CADSUPER の新旧のバージョンが同じパソコンに複数インストールされている場合、旧バージョンの個人設定環境を新バージョンに取り込むことができます。

処理としては、旧バージョンの設定を環境バックアップし、新バージョンへリストアすることと同等です。

※ただし、CADSUPER FX II V3.00 より前のバージョンの環境は取り込むことができません。

4-1. 旧環境の取り込み機能の流れ

- ① 旧環境の取り込みのボタンを押します。



- ② 取り込む環境のバージョンを選択します。(現バージョンより古いバージョンが選択できます)



- ③ 次へのボタンを押して、環境の取り込みを開始します。

選択したバージョンの設定情報が環境バックアップされ、現バージョンに環境リストアされます。

5. 環境初期化

当機能では、CADSUPER の個人利用環境を削除して、インストール直後の状態にします。

5-1. 機能の利用について

当機能を実行すると、元に戻せませんので、必要がない場合は実行しないようにしてください。

5-2. 動作条件 及び 注意事項

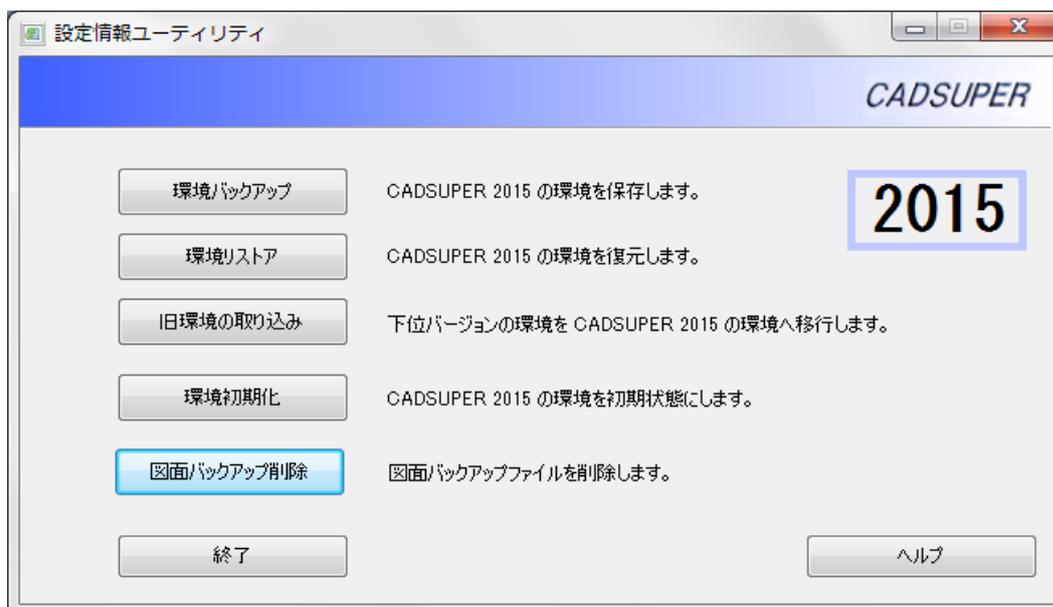
- ・ CADSUPER が動作中の場合、一度 CADSUPER を終了してから環境初期化を行ってください。
- ・ 環境ファイルすべてがなくなっていますので、そのまま「環境リストア」機能を動作させることが出来ません。一旦設定情報ユーティリティを終了して、CADSUPER を一度起動した後に「環境リストア」を行ってください。

6. 図面バックアップファイル削除

不要になった図面バックアップファイルを削除して、メモリの容量を確保することができます。
機能としては、図面バックアップ管理情報ファイルを読み込み図面バックアップファイルの一覧を表示します。
一覧の中から不要な図面バックアップファイルを選択し削除します。
※ただし、図面バックアップ管理情報ファイルに記述されていない図面バックアップファイルは、一覧に表示されません。

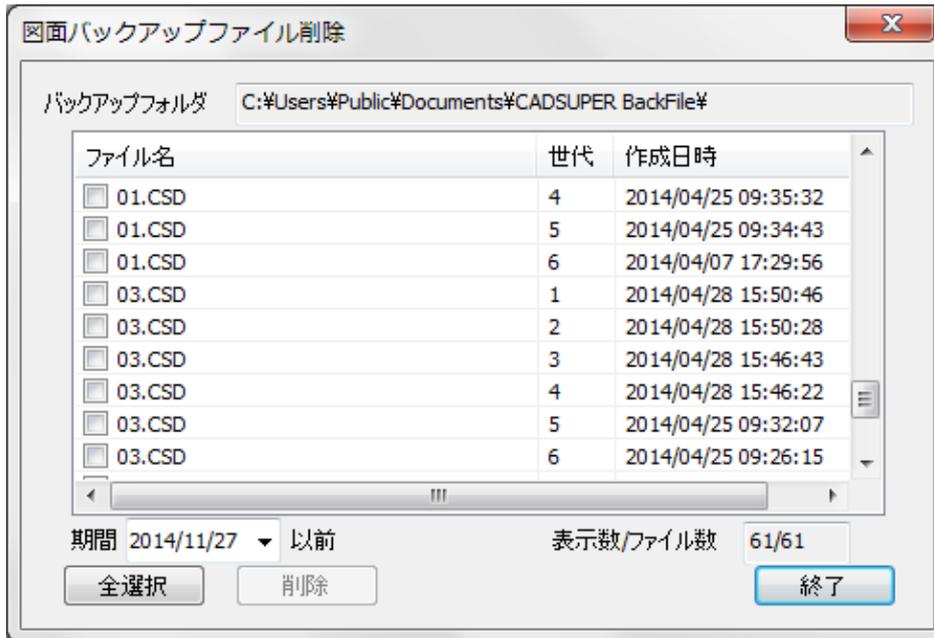
6-1. 図面バックアップファイル削除機能の流れ

- ① CADSUPER 設定情報ユーティリティを起動します。



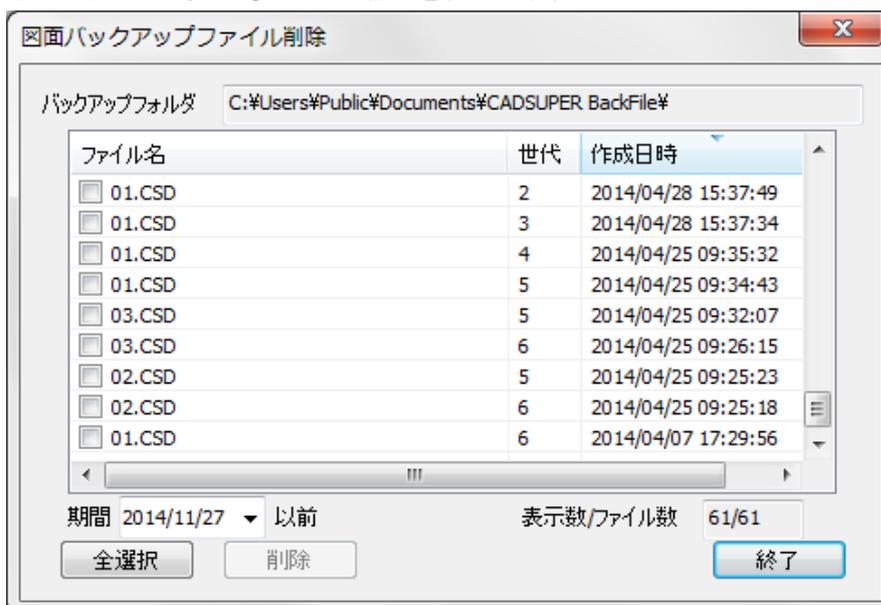
- ② 【図面バックアップファイル削除】ボタンを押します。

③ 図面バックアップファイル削除の画面が表示されます。

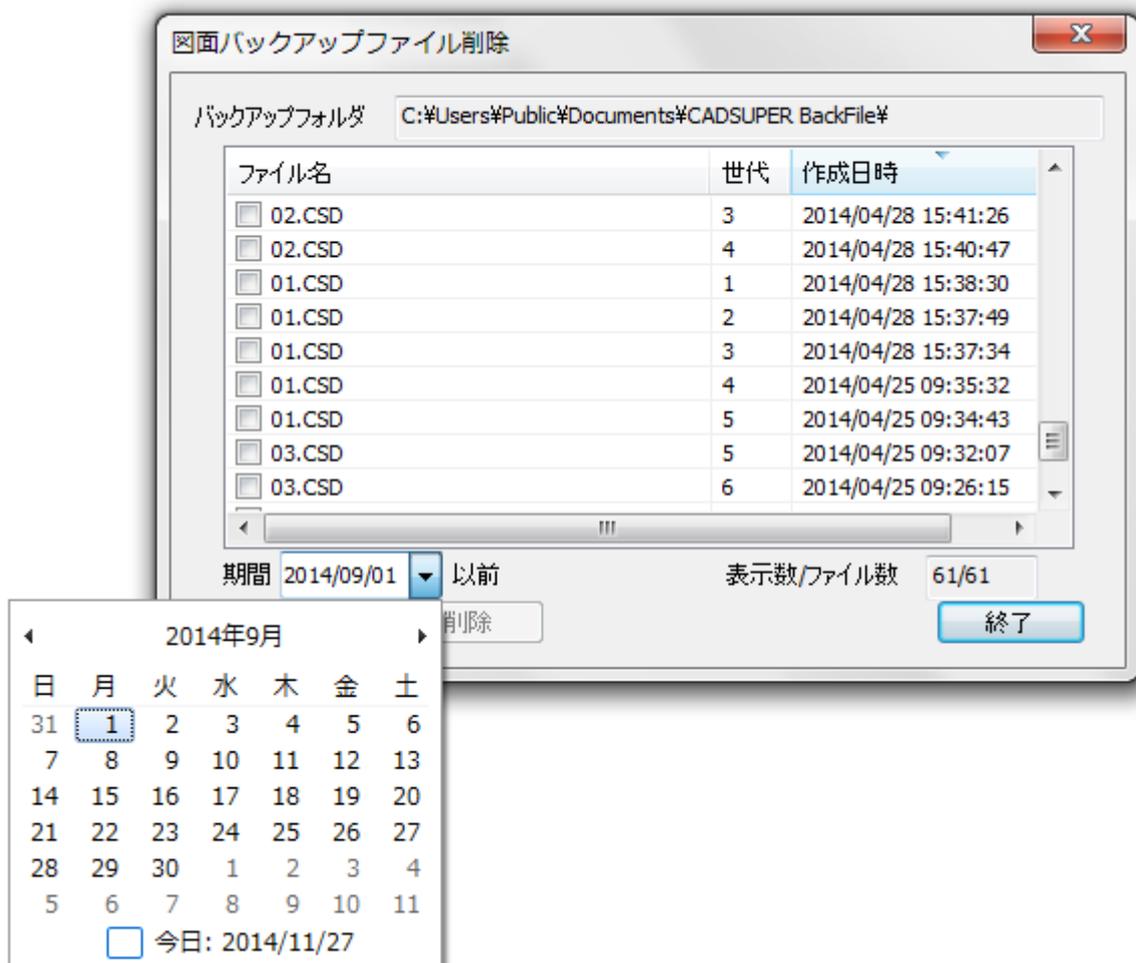


- バックアップフォルダ** : 図面バックアップファイルを保存しているフォルダのパスです。
- 一覧** : 図面バックアップファイルの一覧を表示しています。削除したいファイルのチェックボックスを選択します。
- 世代** : 図面バックアップファイルが作られた世代です。数字が小さいほど新しい図面バックアップファイルです。押すと世代数で並べ替えます。
- 作成日時** : 図面バックアップファイルが作成された日時です。押すと日時で並べ替えます。
- 期間** : 日付を選択し、作成日時がその日付以前のファイルを表示します。
- 全選択** : 一覧に表示している図面バックアップファイルを全て選択します。
- 削除** : 選択中の図面バックアップファイルを削除します。
- 終了** : 図面バックアップファイル削除を終了します。

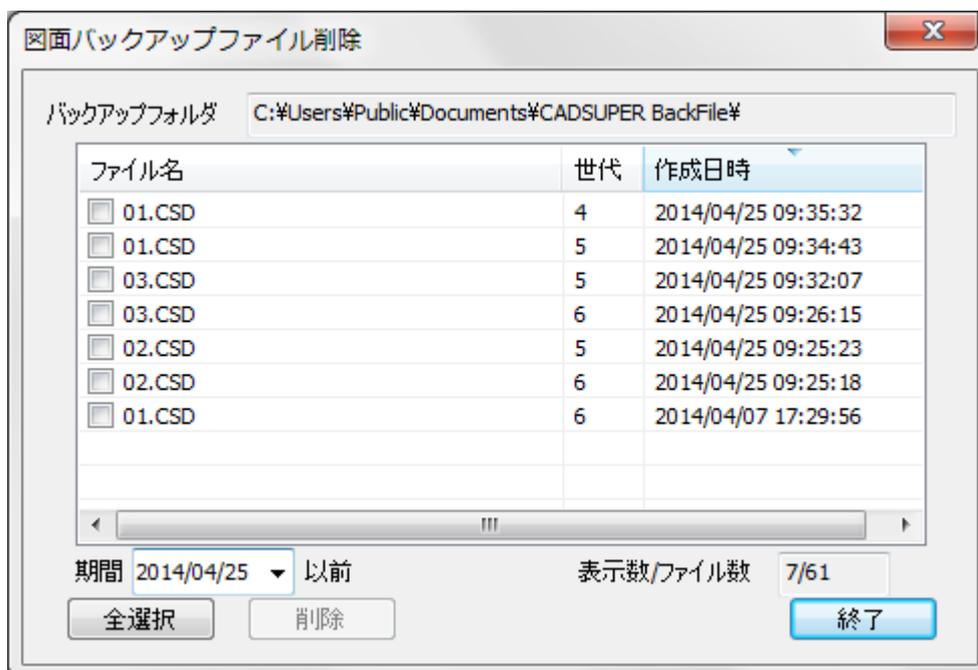
④ 世代、作成日時で一覧の並べ替えを行います。



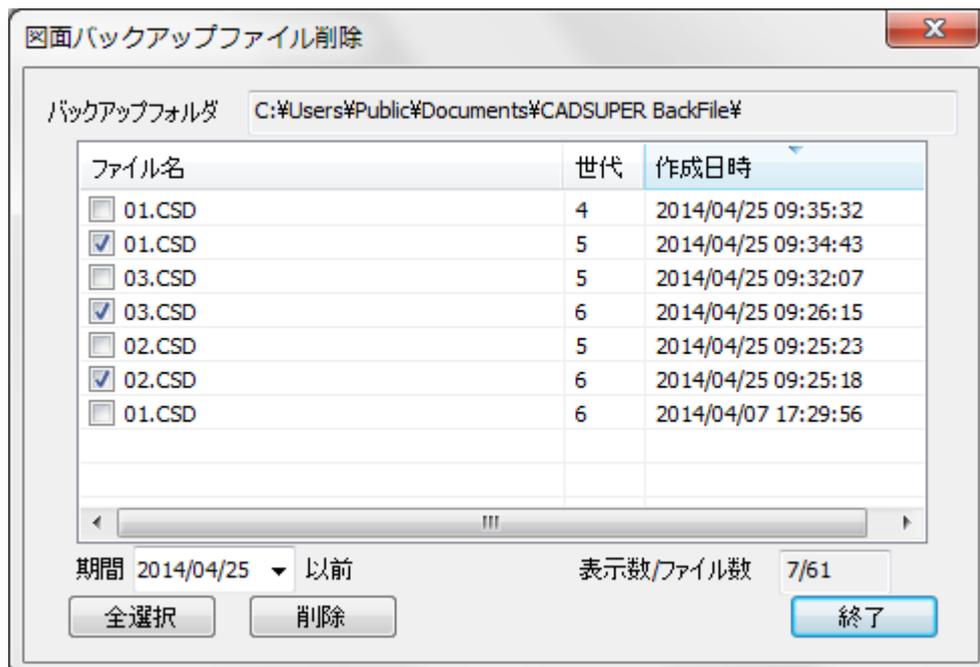
- ⑤ 一覧に表示する図面バックアップファイルの期間を設定します。



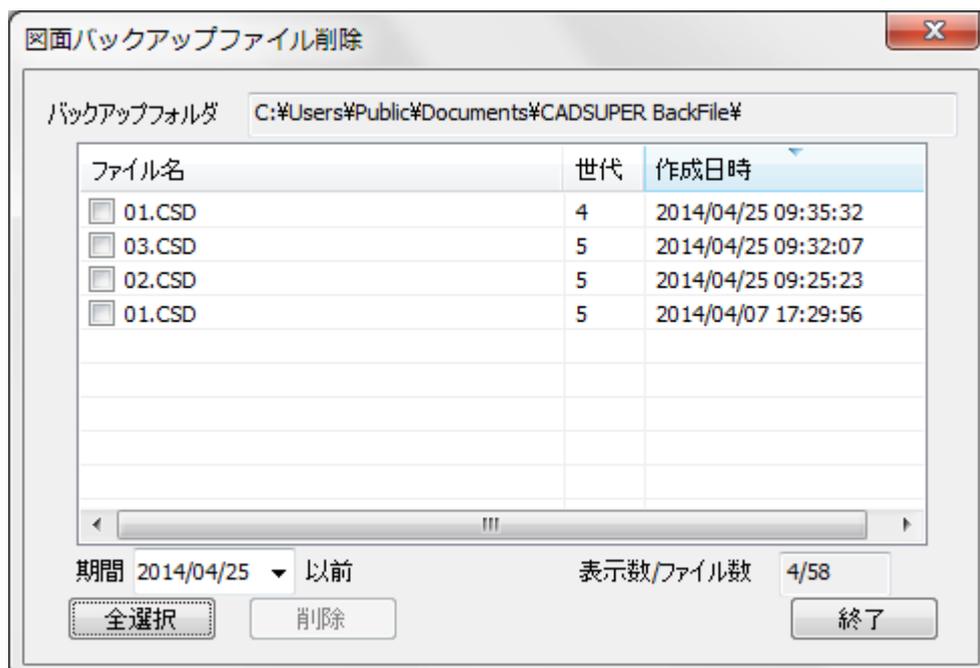
- ⑥ 設定した日付より以前に作られた図面バックアップファイルが一覧に表示されます。



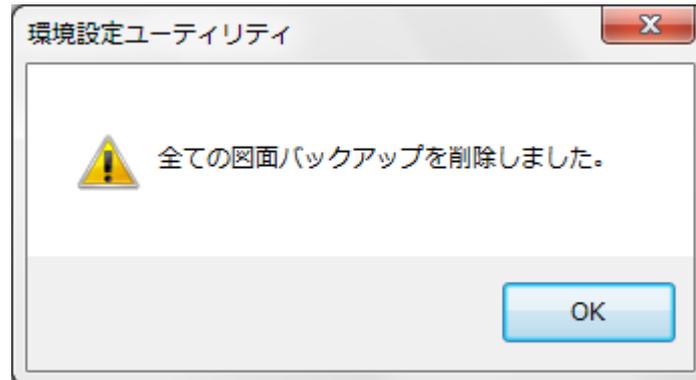
- ⑦ 削除する図面バックアップファイルを選択します。全選択のボタンを押すと全てのファイルが選択されます。



- ⑧ 削除ボタンを押すと選択中の図面バックアップファイルを削除します。



- ⑨ 終了のボタンを押すか全ての図面バックアップファイルを削除すると終了します。



6-2. 動作条件 及び 注意事項

- ・ 図面バックアップ管理情報に無い図面バックアップファイルは、表示されません。
- ・ CADSUPER が動作中の場合、一度 CADSUPER を終了してから図面バックアップ削除をしてください。
- ・ 図面バックアップフォルダは、読み取り専用でないフォルダまたはアクセス権限があるフォルダを選択してください。
- ・ 図面バックアップ削除中に CADSUPER を起動しないでください。正しく図面バックアップ削除が行われない場合があります。